

有限責任中間法人日本漢方交流会ニュース

金

匱

No.28

編集
発行

日本漢方交流会広報委員会

日本漢方交流会事務局 香川県仲多度郡琴平町225 TEI 0877-58-8581 FAX0877-58-8583

日本漢方交流会ホームページ <http://www.kanpou.com/>

中間法人 日本漢方交流会

“難病・慢性病フォーラム 第二回” 活動報告

企画部長 中川智代



難病・慢性病フォーラム 第二回 の様子

2004年5月30日(日) 難病、慢性病フォーラム第2回が、学術部との協賛で、昨年と同様、大阪のチサンホテルにて開催されました。講師の先生を始めアドバイザーの先生方、栃本天海堂、ウチダ和漢薬、各研究会、会員、理事の皆様のご協力を得て、盛況にて無事終了しました。今回のテーマは、アトピーという事で、開局薬剤師にとってはとても難しい疾患でありました。交流会の顧問でもあり、今回の講師である細野先生は、私達薬剤師にも分かり易い症例を、わざわざ選んできて下さったご様子で、桂枝湯による乳幼児の治験例、胎毒下しを使つての治療例、皮炎湯、晋耆の使い方などどれをとっても驚かされました。山崎先生は、沢山の症例を分かり易く整理して示され、アトピーの考え方、流れがよく理解できたように思います。

会員発表では、皆、かなり苦勞している姿が伺われました。しかし、苦勞しながらも、漢方で少しずつ良くなっ

ている経過があり、より良い治療を求めての発表であると感じました。又、木村先生の、“アトピーは、寒の治療を根本にする”という独自の考え方と治療の実績には、目から鱗の感や、疑問やらで、会場を沸かせました。アトピーの考え方、やり方は、本当にいろいろあるものだという事を再認識させられました。討論では、誰もが治療だけでなく、食事指導が大切という考えが伺え、食養生の話も時間があればよかったですと思います。

昨年の難病・慢性病フォーラム“肝臓病”で基調講演をされた、顧問の近畿大学教授久保道德先生が、助教授の松田秀秋先生と共に、お出でになり、何度かフロアから発言もして下さいまして有意義な討論となりました。

懇親会では、顧問である細野診療所の中田敬吾先生が、わざわざ参加下さいました。今回のフォーラムは、細野診療所の先生方に非常に良くして頂き、心より感謝して

おります。

全体としては、皆様のお陰で、難病・慢性病フォーラム 第二回を終える事が出来、とても、ほっとしています。このまま軌道に乗り、会員の毎年の臨床討論会として位置付けられる事を望みます。

特別講師、アドバイザー、発表者、参加者、は下記の通り。

特別講師 (2 名)

- 細野八郎 聖光園細野診療所・理事長
- 山崎正寿 広島漢方研究会・副会長
- 聖光園細野診療所 (広島)

招待アドバイザー

- 広中隆志 医師 広中内科・東洋医学研究所 (3 名)
- 小松新平 株式会社栃本天海堂 学術部長
- 板垣鋭司 株式会社ウチダ和漢薬 営業学術室長

発表者 (6 名)

- 加藤聡 九州漢方研究会
- 木村勇 東海漢方協議会
- 富田知世子 近畿鍼灸漢方研究会
- 川邊隆子 近畿鍼灸漢方研究会
- 西脇平士 近畿鍼灸漢方研究会
- 中島一仁 京都漢方研究会

特別参加者 (3 名)

- 久保道德 近畿大学 薬学部 教授
- 松田秀秋 近畿大学 薬学部 助教授
- 中田敬吾 聖光園細野診療所 (京都・大阪)

参加者 (89 名)

会員 (71 名)

- 九州漢方研究会 3 名
- 京都漢方研究会 18 名
- 近畿鍼灸漢方研究会 5 名
- 熊本漢方研究会 2 名
- 東海漢方協議会 9 名
- 東京漢方教育研究センター 5 名
- 徳島和漢薬研究会 2 名
- 日中医薬研究会 関西支部 2 名
- 日中医薬研究会 関東支部 4 名
- 広島漢方研究会 11 名
- 個人会員 10 名
- 会員外 (13 名)
- 学生 (5 名)

総人数 97 名

第 37 回日本漢方交流会全国学術総会 開催案内

開催期日：平成 16 年 10 月 10 日(日)11 日(月・祝日)

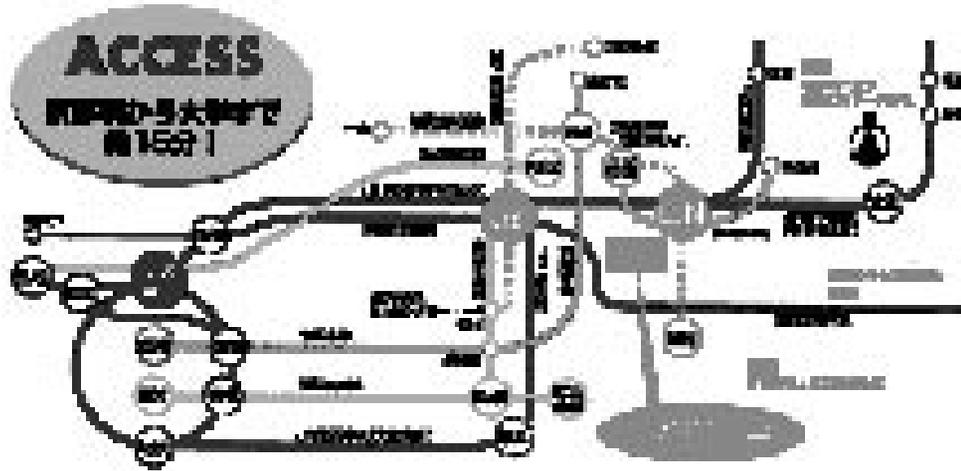


京都薬科大学校舎

- 1、開催場所：京都薬科大学『愛学館』
- 2、主催、共催：日本漢方交流会、京都漢方研究会
- 3、大会テーマ：「温故知新」～薬系漢方の未来像を求めて～
- 4、登録費：予約登録 一般 8,000円 学生 1,000円
 当日登録 一般 10,000円 学生 1,000円
- 5、懇親会費：8,000円(会場 京都薬科大学『愛学館食堂』)
- 6、プログラム(講演内容により多少の変動がありますのでご了承下さい)

10月10日(日)	10月11日(月・祝日)
<p>12:30 受付開始</p> <p>12:45～12:55 開会挨拶</p> <p>13:00～14:00 市民公開講座 薬食同源“食物に薬のルーツを探る” 京都薬科大学教授 吉川 雅之</p> <p>14:15～16:15 シンポジウム 『漢方薬の現状と将来への展望』</p> <p>① 漢方製剤環境と生薬生産流通 (株)栃本天海堂原料部部长 姜 東孝</p> <p>② 漢方薬の品質と将来の展望 元武田製工(株)生薬研究所長 後藤 實</p> <p>③ 薬系漢方の現状と未来像 日本漢方交流会理事長 真鍋 立夫</p> <p>④ 漢方治療の現状と問題点 日本東洋医学会理事 中田 敬吾</p> <p>16:30～17:30 基調講演 『東洋医学における温故知新』 “張仲景医学の発展” 大会会頭 細野 八郎</p> <p>18:00～20:00 懇親会(愛学館食堂)</p>	<p>9:00～ 受付開始</p> <p>9:15～10:00 第37回通常総会</p> <p>10:10～11:10 会員発表(3題)</p> <p>① アレルギー疾患の漢方療法 日中医薬研究会(関東) 堀 茂子</p> <p>② 冠動脈閉鎖と丹参剤服用の体験と考察 東京漢方教育研究センター 川瀬 清</p> <p>③ めまいと漢方 京都漢方研究会 奥田 仁浩</p> <p>11:20～12:20 教育講演『傷寒論を語る』 細野診療所広島診療所所長 山崎 正寿</p> <p>12:20～13:20 昼食休憩</p> <p>13:20～14:20 会長講演 『本格化した漢方教育の現状と将来』 日本漢方交流会会長 木村 孟淳</p> <p>14:20～16:30 会員発表(7題)</p> <p>① オナラ恐怖症の漢方療法 東京漢方教育研究センター 中川 智代</p> <p>② 痺症と生活習慣病と附子 九州漢方研究会 斉藤 正勝</p> <p>③ 建中湯類の虚労症について 近畿鍼灸漢方研究会 村木 重信</p> <p>④ ある神経症(精神不安定)の症例 近畿鍼灸漢方研究会 富田 知世子</p> <p>⑤ 柴胡桂枝湯を服用する患者を追って 広島漢方研究会 吉本 悟</p> <p>⑥ 糖尿と漢方 個人会員 村上 清尚</p> <p>⑦ 蚕砂及び白僵蚕の糖尿病予防作用成分 京都漢方研究会 松田 久司</p> <p>16:30 閉会挨拶</p>

※薬剤師研修シールは6点です



【交通】

- ◆ JR 山科駅から徒歩 10 分
- ◆ 京阪・地下鉄東西線山科駅から徒歩 10 分
- ◆ 京阪・地下鉄東西線御陵駅から徒歩 10 分

第 6 回 若手育成研究会

(若手育成研修会は学術総会への参加の有無に関係無く、参加できます)

日本漢方交流会 組織部

日本漢方交流会では、漢方に携わる薬剤師を育成する為に、毎年若手育成研修会を行っています。毎回とても好評で、久しぶりの実習と講義で楽しく為になったと喜ばれています。開催地は年度によって変わりますが、今年は京都で、日本漢方交流会学術総会と同時に行う事になりました。本格的な漢方薬局を開局したい方、漢方を役立てたい方には、とてもよい機会ですので、どうぞ奮ってご参加下さい。尚、今年、寺島先生は都合により来られませんので、漢方薬局開設マニュアルは資料をお配りし、昼食時に簡単な解説を行なう予定になっております。

日 時	平成 16 年 10 月 10 日(日) 10:00 ~ 13:00
会 場	京都薬科大学 生薬学実習室 〒607-8414 京都府京都市山科区御陵中内町 5 TEL 075-595-4600(代表) FAX 075-595-4750(代表) (JR山科駅より徒歩で約10分)
定 員	50名 (年齢制限なし)
参加費	日本漢方交流会会員 1,000 円 会員外 3,000 円 (学生参加費 1,000 円)

【プログラム】

AM 9:30 ~ AM 10:00	受付
AM 10:00 ~ PM 1:00	薬局製剤実習 講師：佐々木良忠 先生 『中黄膏』と『半夏瀉心湯』を薬局製剤に則って作ります。
PM 1:00 ~ PM 2:00	昼食 (漢方薬局開局マニュアル解説)

【申し込み方法】

「Eメール」「FAX」又は「はがき」に、〒住所、氏名、電話番号を明記の上、下記、日本漢方交流会若手育成研修会事務局までお申込み下さい。

若手育成研修会事務局 〒833-0031 福岡県筑後市山の井272-1
Eメール kanekoya@pop02.odn.ne.jp
電話・FAX 0942-52-2377 (金子薬局)

お問合せもこちらにお願いします。

▶▶ 広報担当からのお知らせ

日本漢方交流会ホームページに会員専用のページを作成しております。パスワードは kaiin でお入りください。とりえず理事会の報告などをこのページでさせていただきます。

平成 16 年 8 月編集